

平成20年度 燕市議会行政視察報告

12月定例会での議決結果をお知らせします

12月定例会では、平成20年度の燕市一般会計、特別会計の補正予算などの議案について審議が行われました。市長提出議案26件、請願1件、陳情1件は、各常

任委員会に付託され、それぞれ審査した後、本会議で議決しました。各議案などの審議の結果、採決の状況は下表のとおりです。

市長提出議案(26件)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 審議の結果, 採決の状況. Lists 26 items with their respective outcomes.

議員提出議案(1件)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 審議の結果, 採決の状況. Lists 1 item.

請願(1件)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 審議の結果, 採決の状況. Lists 1 item.

陳情(1件)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 審議の結果, 採決の状況. Lists 1 item.

1 市民参画で新庁舎建設に取り組んだ先進地を視察

議会運営委員会(10人) 7月22日〜23日

平成18年3月に新庁舎の第一期建設工事に着手し、20年3月第2期工事が完成した東京都福生市を視察しました。視察では、新庁舎の建設経過として、市民検討委員会の取り組みや建設基本計画の策定経過、基本設計プロポーザ



▲ワンストップサービスに努める福生市役所窓口

分権時代を迎え、多くの自治体では行財政の効率化を進めながら都市の活性化を図るため、創意と工夫を凝らした個性的なまちづくりを行っています。燕市議会の議会運営委員会と4つの常任委員会では、こうした自治体

を訪ね、先進的な取り組みや創意工夫を凝らした施策を実際に調査し、燕市の行政に反映させ、市民サービスの向上につながるよう、行政視察を行っています。燕市議会で昨年実施された行政視察の内容を紹介します。

2 豊田市を視察「時代に沿った経営感覚で行政改革を推進」

総務常任委員会(8人) 10月7日〜9日

「まちづくり基本条例」制定と行政経営システムを導入して、行政経営の推進に取り組む愛知県豊田市。市場化テストガイドラインの策定で行政改革を進める岐阜県多治見市。新庁舎建設について愛知県犬

特に豊田市の行政経営システムは、行政での常識や慣習を断ち切り、仕事の進め方や職員意識改革を構造的に改革するとして、トップマネジメント機能の強化、自立型の事業部門の確立などを柱として行政経営がなされています。



▲豊田市役所で行政経営について説明を受ける総務委員

4 “松江らしい”まちづくり 市街地活性化事業を視察

産業建設常任委員会(7人) 10月8日〜10日

市街地活性化事業に取り組む島根県松江市は、「松江市中心市街地活性化基本計画」を策定し、平成20年7月に国から認定を受けました。古き時代から残る街並みを生かすことを基本に、「観光・交流」近



▲古い街並みを今に生かす活性化を図る長浜市の商店街で

3 小中一貫した食育施策と福祉行政の先進自治体を視察

市民厚生常任委員会(8人) 7月30日〜8月1日

学校給食にかかる調理、業務の運営や食育カリキュラムを実施して食育施策に取り組む愛知県西尾市。高齢者と障がい者を対象にした「共生型サービス」総合的ケアマネジメン



▲食育についての視察。西尾市立寺尾小学校で

5 中一ギャップの解消と学力向上を目指す小中一貫校を視察

文教常任委員会(7人) 5月26日〜28日

佐賀市の「小中一貫芙蓉学校」は、平成18年4月佐賀県で初の小中一貫校として芙蓉小学校と芙蓉中学校が統合されたものです。6・3制の良さを残し、よ



▲佐賀市役所で小中一貫校について視察する文教委員